

南アジア4カ国 週次マーケットレポート

【株価指数の推移】 ※…現地通貨ベース

		終値	前週比
インド	S&P・BSE500種指数	10,865.39	0.70%
スリランカ	スリランカ コロンボ 全株指数	7,020.74	-1.06%
パキスタン	カラチ 全株指数	23,805.11	0.55%
バングラデシュ	ダッカ総合株価指数	4,676.63	-2.19%

(出所：ブルームバーグ)

【為替(対円)の推移】

		終値	前週比
インド	インドルピー	1.8430	-0.75%
スリランカ	スリランカルピー	0.8485	-0.95%
パキスタン	パキスタンルピー	1.1440	-0.61%
バングラデシュ	バングラデシュタカ	1.5359	-0.65%

(出所：ブルームバーグ)

【各国の市況・トピックス】

【インド】

日米印の3カ国がインド洋で行なっている海上軍事演習が17日に公開されました。

インドは、中国の南アジア諸国への影響力の行使やインド洋での軍事活動に懸念を表明しており、中国へのけん制から今般の軍事演習が行なわれたもようです。また、安倍総理は12月に予定されているインド訪問とモディ首相との会談へ向け調整を行なっています。新幹線の導入をはじめとする経済面だけでなく、軍事面でも両国の関係深化を進める見通しです。スリランカは全方位外交へと転換したと見られており、海外直接投資(FDI)などで中国に依存するパキスタンでも中国傾斜を危惧する意見が挙がりはじめ、他の南アジア諸国の外交戦略にも注目が集まります。

【スリランカ】

2015年8月、フォルクスワーゲン(VW)社がスリランカに自動車工場を建設予定と報じられました。排ガス問題に揺れるVW社ですが、スリランカ投資庁長官は工場建設について15日に「計画通り建設されるだろう」と強調しました。同国の関連企業の発展も望まれ、自動車産業が根付く大きな機会に期待する同国の姿勢が窺えます。

【パキスタン】

パキスタン自動車製造業協会(PAMA)の発表したデータによると、7-9月期の乗用車の販売台数は前年同期比+61%と、市場が急拡大していることを示しました。この背景には、国内情勢の落ち着きや景気回復、若者の失業対策用のタクシー事業の推進、低金利の自動車ローンなどがあるものと考えられます。

パキスタンの乗用車市場は、スズキの子会社パック・スズキ・モーター、トヨタと現地財閥の合弁会社インダス・モーター・カンパニー、ホンダと現地企業との合弁会社ホンダアトラスカーズなどの日本関連企業が活躍しています。PAMAの販売台数推移データによると、パキスタンではスズキ製の800ccクラスが長い間人気を博していましたが、7-9月期はトヨタ製の1,300cc超クラスが販売台数1位となりました。実用的な小型車から大型車へ購買層の興味が移っており、可処分所得が徐々に増加している様子が窺えます。

【バングラデシュ】

15日、バングラデシュ運輸省は日本の政府開発援助(ODA)を活用して、ダッカーチッタゴン間の高速道路に3箇所の橋梁を建設すると発表しました。受注したのは大林組・清水建設・JFEエンジニアリング・IHIインフラシステムの4社による共同事業体です。経済発展の足かせとなる未整備な交通インフラの解消に向けて、首都ダッカと第2の都市チッタゴン間の渋滞緩和をめざします。日本は同国の発展に寄与するインフラシステム輸出に力を入れており、今後予定されているダッカ高架式高速都市鉄道建設やチッタゴン環状道路整備などでも受注をめざしています。

当資料のお取り扱いにおける注意

当資料はアストマックス投信投資顧問株式会社が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当資料は、信頼できると判断した情報に基づいて作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料中に記載している内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更することがあります。当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆ないし保証するものではありません。

信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者の皆様に帰属します。投資信託の取得のお申込みに当たっては、販売会社から目論見書等をお渡しいたしますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。

投資信託は、預貯金や保険契約にはあたりませんので、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。

南アジア4カ国 週次マーケットレポート

【株価指数の値動き】〔期間：2015年6月1日～2015年10月16日、現地通貨ベース〕

(出所：ブルームバーグ)



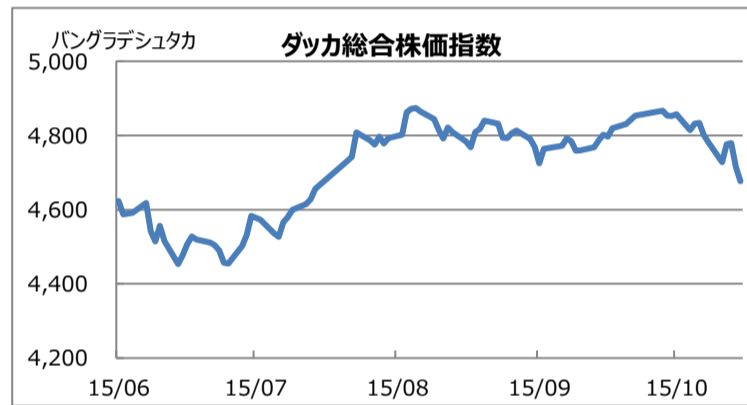
—インド—



—スリランカー—



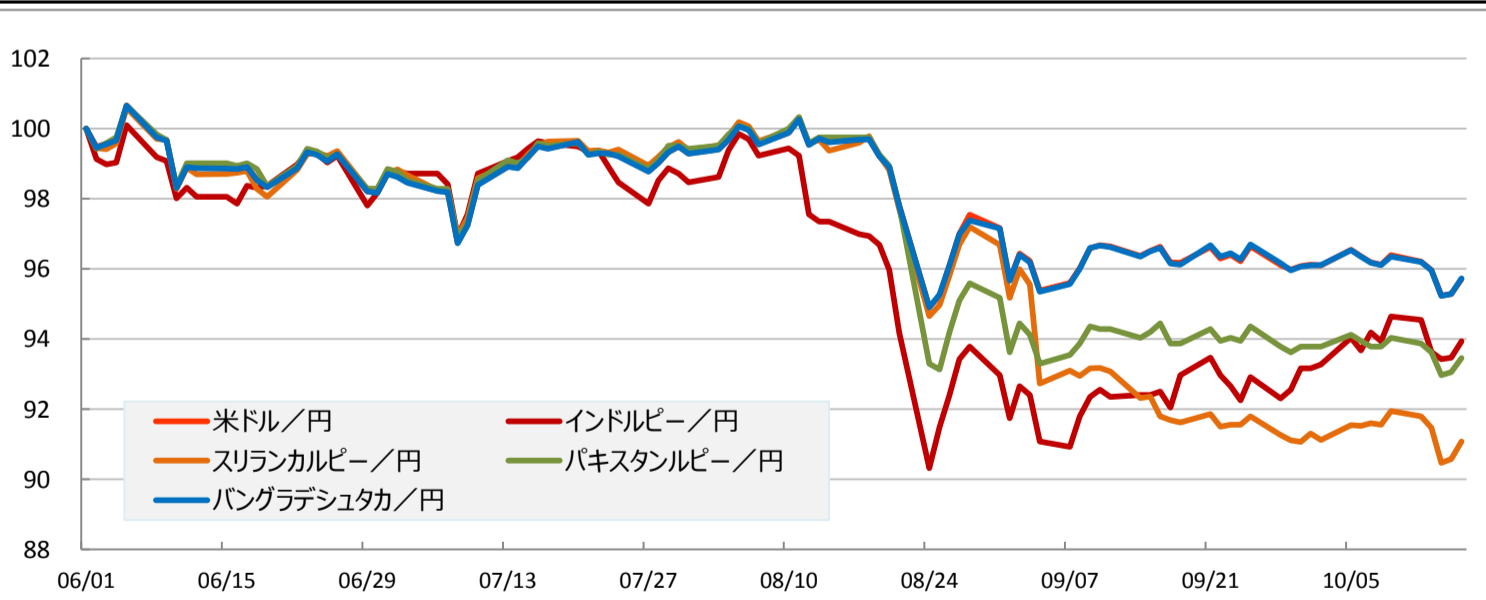
—パキスタン—



—バングラデシュ—

【為替の値動き】〔期間：2015年6月1日(基準日)～2015年10月16日、基準日を100として指数化〕

(出所：ブルームバーグ)



当資料のお取り扱いにおける注意

当資料はアストマックス投信投資顧問株式会社が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当資料は、信頼できると判断した情報に基づいて作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料中に記載している内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更することがあります。当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆しない保証するものではありません。

信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者の皆様に帰属します。投資信託の取得のお申込みに当たっては、販売会社から目論見書等をお渡しいたしますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。

投資信託は、預貯金や保険契約にはあたりませんので、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。

南アジア4カ国 週次マーケットレポート

投資信託の主なリスク

投資信託は、主に国内外の株式や債券、その他の有価証券等を投資対象としますので、組入有価証券等の価格の下落や、組入有価証券等の発行会社の倒産や財務状況の悪化、為替の変動等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。また、投資信託は預貯金とは異なります。運用の結果としてファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者の皆様に帰属します。

投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、投資市場、投資対象国などが異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資にあたっては目論見書や契約締結前交付書面等をよくご覧ください。

お客様にご負担いただく主な費用

ご投資いただくお客様には以下の費用をご負担いただきます。

- 申込時に直接ご負担いただく費用……申込手数料 上限3.78% (税抜き3.50%)
- 換金時に直接ご負担いただく費用……信託財産留保額 上限0.5%
- 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用……信託報酬 上限2.376% (税抜き2.20%)
 - ※一部のファンドについては、運用成果等に応じて実績報酬をご負担頂く場合があります。
 - ※ファンド・オブ・ファンズの場合は、ファンドの投資対象とする投資信託証券の信託報酬等が別途かかります。
- その他費用……上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。
当該費用は運用状況等により変動しますので、事前に料率、上限額等を示すことができません。

上記に記載しているリスクや費用項目は一般的な投資信託を想定しています。

費用の料率につきましては当社が運用するすべての投資信託のうち最高の料率を記載しています。手数料の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することができません。投資信託に係るリスクや費用は、各投資信託により異なりますので、ご投資に当たっては、目論見書や契約締結前交付書面をよくご覧ください。



アストマックス投信投資顧問株式会社

〒141-0022 東京都品川区東五反田2-10-2 東五反田スクエア5階

商号等： アストマックス投信投資顧問株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第387号
商品投資顧問業者 農経(1)第21号

加入協会： 一般社団法人投資信託協会 / 一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人 第二種金融商品取引業協会 / 日本商品投資顧問業協会

当資料のお取り扱いにおける注意

当資料はアストマックス投信投資顧問株式会社が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当資料は、信頼できると判断した情報に基づいて作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料中に記載している内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更することがあります。当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆ないし保証するものではありません。

信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者の皆様に帰属します。投資信託の取得のお申込みに当たっては、販売会社から目論見書等をお渡しいたしますので、必ず内容をご確認のうえ、お客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。

投資信託は、預貯金や保険契約にはあたりませんので、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。